

各看護系施設・団体
研究にご協力いただく看護職・看護基礎教育での教員 各位

一般社団法人日本看護系大学協議会
代表理事 鎌倉やよい



「看護教育モデル・コア・カリキュラム改訂に向けた調査研究」へのご協力をお願い

平素より一般社団法人 日本看護系大学協議会(以下、JANPU)の活動にご理解とご高配を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、JANPU では、文部科学省より令和 5 年度「先導的¹大学改革推進委託事業」を受託し、委託事業の一環として【看護教育モデル・コア・カリキュラム改訂に向けた調査研究】を実施させていただきます。JANPU では、社会のニーズに合わせた看護学教育内容の充実へ向けて、教育現場における課題等を的確に把握・整理し、多くの看護系教員、医療現場の看護師や高度実践看護を行う者を対象として、より多くの対象者から効率的にデータ収集できる Chat 型 AI を活用した調査を行いたく存じます。この調査では、2040 年以降の社会を想定した看護職、次世代を担う看護実践能力、そのために必要な教育内容を明らかとし、次期「看護学教育モデル・コア・カリキュラム」の改訂案を作成することを目的に調査を実施します。

今回、実践内容やコンピテンシーのさらなる多様性を求め、調査対象を「臨床の看護職(看護師・保健師・助産師)、臨床経験のある看護職・看護職経験のある大学院生・看護基礎教育に関わる教員(専門基礎分野・専門分野・実習調整者・実習指導教員・その他の非常勤教員)・専門看護師(CNS)・診療看護師(NP)・クリニカル・ナース・エデュケーター(CNE)」と拡大することと致しました。

つきましては、本調査の趣旨、下記内容をご理解頂き、調査にご協力をお願い申し上げます。本事業ならびに本調査研究に関するご質問やご意見等がございましたら次頁の連絡先までご連絡頂けますと幸いです。

1. 調査の概要

多くの看護系教員、医療現場の看護師や高度実践看護を行う方々を対象に、世界基準の看護実践や評価に関する基準や国内外論文など多くのデータから Chat 型 AI を作成(モデルの選定及び制御アルゴリズムの付加)、インタビュー調査を実施します。2040 年以降の社会も想定した次世代の看護職に求められる基本的な資質・能力の質問項目を反映させた Chat 型 AI により「2040 年以降の社会も想定した看護職、看護実践能力、教育内容」に関するインタビュー調査を実施することで、次世代看護職に必要な基本的資質・能力(コンピテンシー)、コンピテンシーに基づく教育内容、教育内容の範囲案(広さと深さ)を明らかとし、その抽出された資質・能力および教育内容に基づき、コンピテンシー、到達目標、方略、評価規準(評価における観点)・基準(規準を段階に分けて説明した尺度)を作成し、また、それらを教育カリキュラムへ取り込む方策としての実習や実習前評価などの評価規準・基準案を作成し、看護学教育モデル・コア・カリキュラムの骨子・素案とする。

2. 調査対象者・調査時期:調査対象者ならびに調査時期は以下の通りです。

【第 1 回】2023 年 8 月 7 日(月)～8 月 25 日(金)

対象者: 臨床経験のある看護職・看護職経験のある大学院生・看護系大学教員・CNS・NP・CNE

【第 2 回】2023 年 9 月 4 日(月)～9 月 26 日(火)

対象者: 臨床の看護職(看護師・保健師・助産師)・臨床経験のある看護職・
看護職経験のある大学院生・看護基礎教育に関わる教員(専門基礎分野・専門分野・
実習調整者・実習指導教員・その他の非常勤教員)
CNS・NP・CNE

【第 3 回】2023 年 10 月 2 日(月)～★11 月 3 日(金)まで延長しました★

対象者: 看護管理者・専門看護師・クリニカル・ナースエデュケーター
診療看護師(NP 教育課程修了者および JANPU-NP 教育課程修了者)・看護系教員
臨床経験 5 年以上の看護師

特に臨地実習指導・新人教育担当の看護師・現任教育に携わる看護師の皆様
【フィードバック検証】2024年2月頃予定（調査時期が決定次第、改めてお知らせします）
対象者：第1-3回調査に回答経験のある看護職・大学院生・看護系教員・CNS・NP・CNE

3. 調査への参加方法

本調査では看護職・看護基礎教育の教員の皆様を対象に、Chat型AIを用いたインタビュー調査を行います。本調査に、ご理解・ご同意頂いたうえでご回答いただきます。

①右記QRコードもしくは下記URLからインターネット上にアクセスしてください

<https://www.janpu.or.jp/commissioned-project2023/>



②表示されたインターネット画面上のChat型AIからの質問に対して、文字入力を行い、回答してください。

③回答時間は1回あたり20～30分程度です。途中の中断も可能ですが、その場合、質問や話題が変わる場合があります。

※本調査研究で使用するChat型AIは、看護学教育に関する用語を学習させた調査研究目的のみで使用され、データ収集のための設問搭載を行っております。インタビューで入力された情報は二次利用も生成系AIの学習にも利用されず、外部に情報漏洩しないよう情報セキュリティ対策を徹底しています。

④調査回答期間は合計4回ございます。質問内容は回答ごとに毎回変わります。1回あたりの回答時間は約30分のため、より多くの実践内容をカリキュラムに反映するためにも、期間内に複数回の回答をお願い申し上げます。なお、より専門性の高い内容を漏れ・偏りなく広く社会のニーズを反映させるため、CNS（専門看護師）・NP（NP教育課程修了者およびJANPU-NP教育課程修了者）・CNE（Clinical Nurse Educator）の方で第1.2.3回ならびにフィードバック検証まで全て回答して下さる方にはIDを付与し、回答を確認した後に些少ですが、薄謝を進呈致します。

5. 本事業の実施体制・問い合わせ先

本事業・研究に関するご質問等がございましたら下記連絡先までご連絡下さい。

【本事業に関する問い合わせ先】一般社団法人 日本看護系大学協議会

代表理事：鎌倉やよい

看護実践能力評価基準検討委員会委員長：荒木暁子 副委員長：西村礼子

委員：福田友秀、野島敬佑、佐藤聖一

事務局 潮、亀山、久保

電話：03-6206-9451（連絡対応時間：9:30-16:30）

FAX：03-6206-9452 E-mail：office@janpu.or.jp

【本調査研究に関する問い合わせ先】東京医療保健大学 西村礼子

住所：〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17

電話：03-5421-7656-402（直通） E-mail：a-nishimura@thcu.ac.jp



【Chat型AIに関する問い合わせ先】

<https://form.run/@info-oG1zGXvtTRhKXuUHFgh4>

本調査は東京医療保健大学 ヒトに関する研究倫理審査委員会にて、多機関共同研究による一括審査（中央倫理審査）の承認（教023-05B：令和5年7月13日）、変更申請承認（教023-05B-R1：令和5年8月30日）を得て実施しております。ご多忙の中、大変恐縮ではございますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※研究協力の任意性、不利益・個人情報保護・情報セキュリティへの配慮につきましては、下記URLまたは右記QRコードからご確認ください。

<https://www.janpu.or.jp/commissioned-project2023/>